

## 2019年度「研究者の横顔」レポート

氏名： 高津 美月

### 1. 研究者になるうとしたきっかけ

遺伝カウンセリングとは中立的な立場でクライアントの立場に寄り添うプロセスです。認定遺伝カウンセラーは日本全国でまだ270名程で、遺伝カウンセリングに関する研究へ貢献したいです。

### 2. 助成研究の内容紹介

がん研究会有明病院では2019年6月に、全国初となる「がん」と「遺伝」のオンライン相談（ビデオ相談）システムを導入しました。本研究では①他病院での本システムの導入促進、②導入医療機関間で連携し、適切な遺伝性腫瘍の遺伝カウンセリング実施機関への紹介システムの構築を目的としています。

### 3. 2の将来に繋がる結果予想・目標

遺伝性腫瘍診療ネットワークを強化し、体制を拡充していきます。遺伝性腫瘍に関する情報のニーズに応え、一人一人のリスクに応じた健康管理に繋がることが期待されます。

### 4. 全国のRFL関係者に一言メッセージ

この度は貴重な助成金をいただきありがとうございます。がん患者さんやご家族の方、特にいわゆるがん家系の方々へ還元できるよう努めてまいります。